



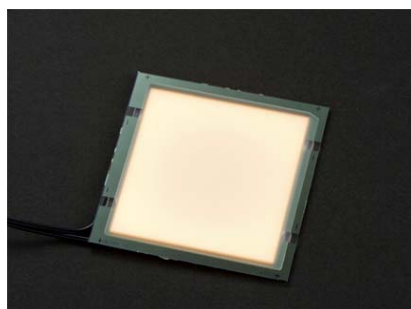
## 世界最高レベルの発光効率\*をもつ有機 EL 照明パネルの生産を開始

2011 年 7 月 12 日

コニカミノルタホールディングス株式会社（本社:東京都千代田区、社長:松崎 正年、以下コニカミノルタ）は、環境・エネルギー分野における新事業の一つとして有機 EL 照明の開発を進めています。

このたび、かねてより開発を行ってきた独自の有機材料と層構成を活用し、世界最高レベルの発光効率\*をもつ有機 EL 照明パネルの生産を本年秋より開始することをお知らせいたします。なお、本パネルの生産は Philips Technologie GmbH 社(本社：ドイツ)に委託いたします。

※2011 年 7 月 12 日現在 本年中の生産開始が発表されている有機 EL 照明パネルにおいて コニカミノルタ調べによる



## 【生産する有機 EL 照明パネルの仕様】

輝度	1,000 cd/m <sup>2</sup>
発光効率	45 lm/W
全光束	12 lm
定格電流	71.5 mA
駆動電圧	3.6 V
寿命(輝度 50%減衰時)	8,000 時間
色温度	2,800 K
サイズ(縦×横×厚み)	74×74×1.9mm

【生産開始予定】 2011 年秋

有機 EL 照明は、薄く、軽く、面光源という従来にない特長があり、次世代照明として注目されています。また、高いエネルギー利用効率や少ない発熱に加え、蛍光灯のように水銀を使用しないことにより、環境負荷が低いとともに、紫外線を含まないため目への刺激も少なく、人に優しい技術でもあります。

コニカミノルタでは、独自のコア技術を遺憾なく発揮できる環境・エネルギー配慮型製品として、有機 EL 照明を最も有望な新規事業の一つと位置づけ、今後も研究開発とマーケティング活動を精力的に推進して参ります。

—本件に関するお問い合わせ—

## 報道機関

コニカミノルタホールディングス株式会社 広報グループ TEL : 03-6250-2100

## お客様

コニカミノルタホールディングス株式会社 LA 事業推進室 oled@konicaminolta.jp